



2025 堺市 職員採用ガイド



堺市職員採用案内

堺市職員採用試験の最新情報は、こちらをご覧ください。

<https://www.city.sakai.lg.jp/shisei/jinji/shokuinsaiyo/saiyoannai/index.html>



■問合せ先

堺市人事委員会事務局

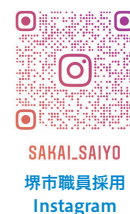
〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

TEL.072-228-7449(直通)

FAX.072-228-7141

堺市職員採用

検索



SAKAI_SAIYO
堺市職員採用
Instagram



堺市職員採用
X(旧Twitter)



私が創る
サカイのミライ

研修制度

詳しくはこちらを
ご覧ください。



あなたのチャレンジをサポートします！

公務員としての基礎をマスター 採用後、3年間の研修

◆研修のオンライン化にも取り組んでいます。

1年目	社会人として 仕事の基本を学ぶ	2-3年目	堺市職員として ステップアップ！	その他の研修・サポート体制
●公務員倫理や市政理解 ●市民サービスに必要な接遇・コミュニケーション ●広報パーソンとしての基礎知識		●公務員倫理や人権意識の向上 ●市政への更なる理解 ●業務の中心的役割を担う職員としての実践力		採用後3年間の研修以外に、キャリア形成支援研修や自己啓発支援、希望制のテーマ別選択研修なども行っており、チャレンジするあなたを全力でサポートします！



様々な研修や制度を通して、向上心を持って取り組む職員を積極的に支援しています。

資格取得等 報奨制度

自己啓発により対象の資格を取得した職員に対し、区分に応じた金額を報奨金として交付する制度です。

対象資格の一例

- ・社会保険労務士
- ・一級建築士
- ・技術士
- ・公認心理師
- ・宅地建物取引士

ルーキー トレーナー制度

新規採用職員（ルーキー）には、育成指導者として先輩職員（ルーキートレーナー）が付き、1年を通じて成長を支援します。

e-learning 研修

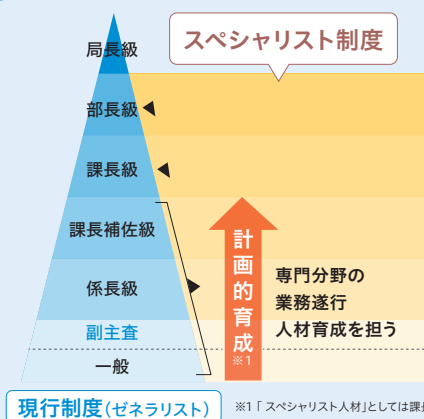
自己啓発の機会の拡充を図ることを目的として自宅のパソコン等で受講できるe-learning研修を実施しています。

人材育成制度

スペシャリストとして働きたい 職員が活躍できる

技術職におけるスペシャリスト制度

行政は広範な分野を担うことから「ゼネラリスト」の人材育成を基本としていますが、特に専門性の高い分野を対象に、その分野の「スペシャリスト」をめざす意欲と能力の高い職員を計画的に育成する制度を設けています。



実施分野

- ・開発又は建築指導（建築職）
- ・公共建築物の設計、積算、工事監理（建築職、設備職）
- ・橋梁建設、補修（土木職）

対象職員の条件

- ・建築職、設備職又は土木職
- ・課長補佐級以下の職員
- ・役職が係長級以上の場合、対象専門分野の業務経験が通算3年以上※2 など

※1 「スペシャリスト人材」としては課長補佐級までの昇任を基本とし、課長級以上の職位となった場合、ゼネラリストでの業務従事となります。ただし、特に高度な知識、経験を有する者はスペシャリスト人材として課長級まで登用する場合があります。

※2 民間企業等で対象専門分野における業務経験がある場合、当該期間を業務経験年数に加算します。

頑張る職員が報われ活躍できる様々な制度

人事評価制度

期初において、上司と面談を行いながら実現すべき役割・発揮すべき能力・達成すべき目標を定め、期末時点で評価面談及び総合勤務評価を行います。

職員表彰制度

職員のモチベーションを高め、組織の活性化を図るため、日々の職務に真摯に取り組む、他の模範となる顕著な成果を挙げた組織・職員を表彰しています。



自己申告制度

人事異動にあたり、自身の能力、適正、希望等を申告できる制度です。職員の意欲を人事異動に反映させ、視野の広い人材育成、適材適所の配置等を図ることを目的としています。

庁内公募制度

特定のポストや事業に就く職員を庁内から公募する制度です。これまで「SDGsの推進」「女性活躍の推進」「子どもの貧困対策」など市の重点施策を担う職員の公募を行っています。

はたらく環境

未来の堺のために 安心して働き続けられる

すべての職員が個性と能力を十分に発揮して活躍できるよう、令和4年3月に「堺市職員ワーク・ライフ・バランス計画」を策定しました。仕事と子育ての両立やキャリア形成を支援し、女性職員の積極的な登用を進めています。堺市では、職員がやりがいと成長を実感できる働き方や、挑戦する風土の中、パフォーマンスを最大限発揮する組織の実現をめざし、ワーク・ライフ・バランスを推進していくことが、高付加価値の市民サービスの実現につながるものと考えています。より実効性のある計画とするため、具体的な数値目標を設定し、目標達成に向けて取り組んでいます。

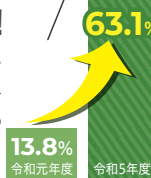


※1 妻が出産する場合、出産予定日前6日から出産後14日までの間に、男性職員が取得可能な特別休暇（最大2日）



男性職員の育児休業 取得率が上昇！

管理職によるイクボス宣言などにより、ワーク・ライフ・バランスを推進し、男性職員の育児休業の取得率は大幅に上昇しました。



働きやすい職場環境への取組

週2回のノー残業デーの設定

計画的な休暇の取得

充実したプライベートの時間を確保できるよう、家族の誕生日などやその前後で、連続的な休暇の取得に努めています。

育児に関する休暇制度(一部)

育児短時間勤務制度

小学校に就学するまでの子を養育する場合に、4パターンの勤務形態から短時間の勤務を行うことができます。

保育所送迎等の年次有給休暇の取得

子を保育所等へ送迎する、家族の介護の必要がある等の場合に、1日につき15分間、年次有給休暇を分割して取得することができます。

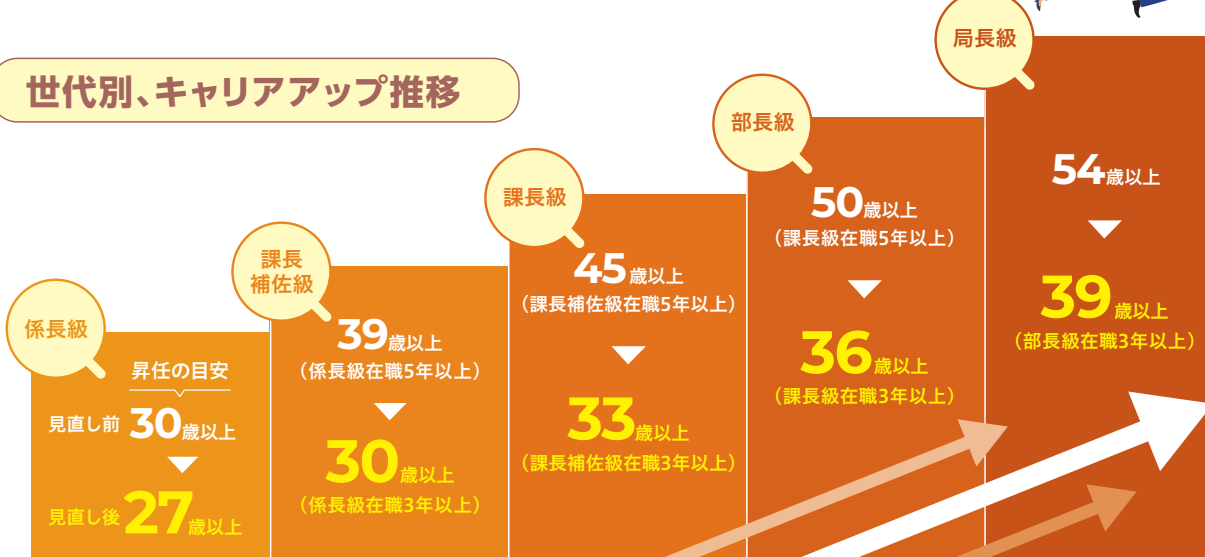


キャリアアップ

意欲と能力のある人材がどんどん活躍できる

年齢や性別に関係なく、意欲と能力のある人材が活躍できる職場環境を構築し、組織の活性化に取り組んでいます。仕事とプライベートのどちらも大切にしながら、能力を存分に発揮し、自分らしくキャリアアップをしていきましょう！

世代別、キャリアアップ推移



サカいのシゴト

堺市にある活躍の舞台は多種多様。さまざまな仕事が市民の方々の暮らしを支えています。

続きは
Webで



一般事務

特定の部門や分野に限らず、行政の様々な業務に従事します。市全般に係る施策の企画・調整から、税、保険、年金、保健衛生、地域福祉など市民に身近な部門、環境、文化、観光、産業振興、社会基盤の整備、教育など行政のあらゆる分野にわたります。仕事内容も、予算、経理、庶務等の内部管理的なものから、各種施策の企画・調整、地域振興、税の賦課徴収、許認可、相談業務、事業の企画・実施等の対外的なものなど多岐にわたります。

主な配属先

各局や各区役所、
各行政委員会事務局等

子ども青少年局 子ども青少年育成部 子ども育成課
奥井 一平 (令和3年4月採用)

堺市の良いところや強みをもっと多くの方に知ってもらいたい

私は主に「堺市出産・子育て応援事業」と「みんなの子育てひろば」を担当しています。どちらの事業も妊娠期から子育て期まで切れめなく支援する事業であり、これらの事業を市民の方に利用していただいた場合や、更に、他のサービスへつながったときに、役に立つことができたことややりがいを感じます。これからも、堺市の良いところや強みを知ってもらったり、多くの方に利用してもらえるような取組に携わりたいと思います。

総務局 行政部 行政経営課
藤井 美咲 (平成28年4月採用)

内部管理の業務も市民の方々に繋がっていると実感

入庁前は、窓口業務や観光分野に関する事業などに携わるイメージでした。実際に働いてみると内部管理を担う部署への配属や庁外への派遣など、多種多様な業務・職場を経験できることが分かりました。私自身、これまで区役所の保険年金課や内閣府の地方分権改革推進室に配属されました。それぞれ貴重な経験をすることができ、視野が広がると同時に、すべての業務が市民の方々に繋がっていることを実感しました。今後もそのことを忘れず、担当業務に責任を持って取り組みたいと考えています。



土木

道路・公園等の公共施設の整備・維持管理や上下水道施設の整備・維持管理のほか、都市の形成に係る企画・調整や市街地の整備、農業政策に係る企画・調整等に従事します。

主な配属先

建設局、上下水道局、
建築都市局等

建設局 土木部 南部地域整備事務所
山内 里佳 (平成31年4月採用)

街路樹の管理や路面清掃の監督等を通じて堺の魅力向上に貢献したい

中区・南区における道路内の街路樹管理や路面清掃の業務発注・監督などを行っています。入庁前はデスクワークが中心と思っていましたが、市民の方から街路樹の剪定や清掃等の要望を受けて現場に出る機会も多くあります。現場を経験し、市民の方から利用者目線での様々な御意見をいただくと視野が広がります。近年、全国各地で様々な自然災害が発生していることから、今後は防災の知識の習得に励み、災害に強い都市の実現にも貢献したいと考えています。



建築

公共施設における建築の設計・施工監理のほか、住宅施策の推進や建築・開発の許認可・審査・検査、住宅・建築物の耐震改修の推進、都市の形成に係る企画・調整や市街地の整備等に従事します。

主な配属先

建築都市局、教育委員会事務局等

建築都市局 建築部 建築課

大谷 智悠 (平成27年4月採用)

地域に不可欠な公共建築物の設計からしゅん工まで携わる

公共建築物の建築、改修、解体等の設計・工事の監督業務を行っています。市全体の都市計画はもちろん、学校、公営住宅、消防署など地域になくってはならない公共建築物の建築にも、設計からしゅん工まで一貫して携わることができるやりがいのある仕事です。堺市における公共建築物の品質を向上し、ひいては市民の生活環境を向上することで、よりよい堺市の未来につなげたいと考えています。



機械

公共施設における機械設備の設計・施工監理から制御・維持管理等に従事します。

主な配属先

上下水道局、建築都市局、環境局、
教育委員会事務局等

上下水道局 下水道施設部 下水道施設課

池辺 拓海 (平成31年4月採用)

市民の方々の暮らしを守る設備を技術職として支えたい

下水道施設の設備工事にかかる設計や工事監督業務を行っています。自分が担当した工事によって完成した設備が市民の安全・安心に寄与し、暮らしの支えになっていると実感できることは仕事のやりがいにつながっています。今後も幅広い知識を身に付けて最適な設備の提案や導入ができる技術職員をめざし、堺市を今以上に衛生的で災害に強い都市にしたいと考えています。



電気

公共施設における電気設備の設計・施工監理から制御・維持管理等に従事します。

主な配属先

上下水道局、建築都市局、環境局、
教育委員会事務局等

環境局 環境事業部 クリーンセンター東工場

古川 賢和 (平成31年4月採用)

市民生活の基盤となる清掃工場の安全な運営に努める

一般廃棄物を処理するクリーンセンター東工場で、設備に関する補修工事の設計・発注業務や工事監理などに携わっています。職場には市役所内の他部署や民間企業での経験がある職員も多く、様々な角度からアプローチを図るため、とても勉強になります。設備等の改修時にはICTや新技術の採用を検討するなど、先進的な取組にも挑戦したいと考えています。



化学

環境問題や環境汚染の防止に関する企画、指導・調査・研究、大気・水質等の監視・管理・分析業務、食品衛生・環境衛生に関する許認可及び監視指導、試験検査等に従事します。

主な配属先

環境局、上下水道局、健康福祉局等

上下水道局 下水道施設部 三宝水再生センター

須田 幸枝 (平成28年4月採用)

当たり前に水を使うことができる快適な暮らしを守りたい

水再生センターは家庭や工場で使用した後の水を処理し、川や海に返す役割を持つ施設です。水質係では、施設の適正な運転管理のため、様々な水質検査を行い、必要な情報を収集しています。職場には様々な職種の職員が配属されていて、多角的な視点でアイデアを出し合うので活発な雰囲気があります。今後も多方面にアンテナを張り、当たり前に水を使うことができる生活を守り続けたいと考えています。





社会福祉

生活保護、児童、障害者、高齢者等の相談・訪問指導等のケースワークや、一時保護所等入所児童の生活指導、社会福祉政策の企画・調整等に従事します。

主な配属先

各区役所保健福祉総合センター、子ども青少年局、健康福祉局等

社会福祉職について詳しくはこちら



西区役所 西保健福祉総合センター 子育て支援課
木村 奈央 (平成29年4月採用)

子育ての悩みやこどもの相談先としての役割を果たす

18歳未満のこどもを持つ家庭への支援を行う家庭相談員として働いています。子育ての悩みからこども本人の悩みまで幅広い相談を受けます。子育て支援課だけで解決できないケースは、他部署や他機関と協働して支援を行います。課には様々な職種の相談員や専門職の職員が配属されているため、多角的な視点での経験やアドバイスを聞くことができ、とても勉強になります。課の雰囲気も明るく、係や職種が異なる職員でもお互いに相談しやすい職場です。今後も制度にのっとりながら、相談者に対して真摯に向き合い、安心感を与えられるような支援をしたいと考えています。



心理

心理判定・心理面接・心理相談等に従事します。

主な配属先

子ども青少年局、健康福祉局、教育委員会事務局等

子ども青少年局 子ども相談所 家庭支援課
長野 日菜子 (令和3年4月採用)

こどもや保護者の方の思いに寄り添いながら支援を行う

子ども相談所での心理判定や面接、療育手帳の判定、保健センターでの発達相談を担当しています。電話対応や報告書作成、所内研修の実施など、業務は多岐にわたります。相談業務では児童福祉司を中心に他機関や他専門職の職員と連携します。相談者の方と関わりを継続する中で、こどもが少しずつ良い方向に変わっていると実感したときなどは、「この仕事をしていてよかった」と感じます。こどもや保護者の方それぞれの思いに寄り添いながら、支援を行うことができる仕事に日々やりがいを感じています。今後も心理職としての知識や技術の研鑽に励み、こどもの健やかな成長につながる支援をしたいと考えています。



司書

図書館資料・情報の収集・整理・保存・提供、読書相談・案内、レファレンスサービスのほか、読書・学習活動促進のための事業の企画・立案・実施等に従事します。

主な配属先

教育委員会事務局等

教育委員会事務局 中央図書館 総務課
則直 真衣 (令和3年4月採用)

市民に寄り添い図書館で地域社会に貢献したい

堺市は政令指定都市であり、多くの市民に向けた図書館サービスを提供する取組に魅力を感じ入庁しました。新刊書の資料選定業務を始めとして、資料の書誌作成や電子書籍の選定・公開作業、蔵書点検の運営・計画などに携わっています。資料選定業務では、選定基準と照らし合わせながら複数の職員の意見を総合し、堺市立図書館として収集すべき資料を選定しています。今後も知識を深め、市民の方々がより豊かで充実した生活を送るために必要な情報を提供し、図書館サービスの向上に貢献したいです。



保健師

母子保健、成人保健、精神保健、結核・感染症対策、難病対策、介護予防対策、危機管理等の各分野での訪問指導や健康教育、健康相談のほか、これらの分野の保健・医療・福祉サービスの総合調整等に従事します。

主な配属先

各区役所保健福祉総合センター、健康福祉局、子ども青少年局等

健康福祉局 保健所 感染症対策課
加藤 志英 (令和3年4月採用)

切れめのない医療福祉の充実に携わりたい

結核やO-157など様々な感染症の対応業務に従事しています。感染症にかかられた方への支援や、接触者の疫学調査、病院や施設での調査等を行っています。できるだけ相手に寄り添うことを心掛け、少しでも安心して療養していただけるよう支援しています。今後も市民の方々と向き合いながら、その方の生活や健康と一緒に考え、支えたいと考えています。



保育教諭

児童の教育・保育及び児童の保護者に対する教育・保育に関する指導、子育て支援等に従事します。

主な配属先

子ども青少年局等

子ども青少年局 子育て支援部 新金岡こども園
松本 由貴 (令和3年4月採用)

自分も相手も大切にできるこどもたちを育む仕事

0歳児クラスの担任をしています。0歳児は生活リズムや発達の個人差が大きいため、少人数ごとのグループで担当制をとっています。そのため、こどもたちの個性や成長の過程をしっかりと把握することができます。また、それぞれの園児と丁寧に関わることで基本的信頼感を育む愛着関係を築くことができます。今後も個々を大切に保育を実践し、自分も相手も大切にできるこどもを育てたいと考えています。



消防吏員

消火・救助・救急活動等の警防業務、消防用設備等の設置指導・危険物規制・立入検査等の予防業務、防災啓発業務、通信指令業務、組織管理業務、消防音楽隊業務等に従事します。

主な配属先

消防局

消防局 警防部 警防課
楠本 泰知 (平成25年4月採用)

常に最善の救助活動で人命を守ることが任務

堺市総合防災センターに配備された高度救助隊で勤務しています。人命救助に特化し、火災現場のみならず、交通事故や水難事故、危険物質等の特殊災害事故など、多種多様な災害現場の最前線で人命を救出することが任務です。住民の安全・安心を守ることができるよう日々厳しい訓練を重ねています。「決して諦めない、最後の砦」として、より一層信頼される消防吏員をめざしています。



学校事務

学校運営に関する事務、文書の管理、予算の管理・執行・決算、物品の管理、施設・設備の整備、教職員の人事・給与・福利厚生・労務に関すること等に従事します。

主な配属先

市立小・中・高・特別支援学校等

堺市立鳳南小学校
佐藤 美晴 (平成23年4月採用)

こどもたちそれぞれの幸せな未来を実現するために

学校事務は、未来を担うこどもたちが、楽しく主体的に学習できる環境の実現に向けて、サポートするかたちで貢献できるやりがいのある仕事です。学校運営の仕事は多岐にわたりますが、教職員がともに支え合う職場で、専門知識を身につけ、スキルを高めることができます。こどもたちの幸せな未来の実現と、そのために必要な働きやすい環境の整備に全力で取り組みます。



サカイのセンパイ

自分のキャリアを見つけた堺市職員のセンパイたちにインタビュー

続きは
Webで



一般事務

佐藤 敦

平成23年4月採用

健康福祉局
長寿社会部
長寿支援課
係長

幅広い業務経験を活かし、チームで成果をあげる

私が配属されている施設運営係では、各区にある老人福祉センターの管理運営に係る指導・監督を担当しています。施設を管理する事業者からの意見聴取、技術職の職員や課内での意見交換を行い、改修や修繕に向けた庁内調整等を進めています。その際、設備などの専門的な知識を新たに学び、施設の長期間にわたる計画を策定するので、スキルアップもでき、やりがいを感じています。私は、これまで、税金の窓口業務、外部団体への派遣、局の総務担当課での管理業務や現在の高齢者施策事業と、幅広い業務を経験しています。経験が浅い職員でも意見を言いやすく、新たなチャレンジを後押ししてもらえる環境が整っていたので、自分自身を成長させることができました。役職者になってからは、組織で仕事をすることを意識し、日頃からコミュニケーションをよく取るように心掛けています。

保育教諭

山口 美穂子

平成4年4月採用

子ども青少年局
子育て支援部
日置荘こども園
園長

こどもたちや保育教諭が共に成長できる環境の整備に尽力

クラスを担当する保育教諭が教育・保育を安心して行えるよう、困ったことの相談にのったり、アドバイスをする「縁の下の力持ち的存在」になれるように心掛けています。日々、教育・保育の様子を見の中で、こどもたちの成長はもとより職員の成長を感じる時にやりがいを感じています。多くの職員が働くこども園では、保育観や価値観が各々違い、得意不得意もあります。そのようななかでも、より良い教育・保育を行うため、職員皆が互いを認めあい、同じ方向に向かって各々の力が発揮できる職場づくりを心掛けています。私は3度の育児休業を取得しましたが、職場に迷惑をかけて申し訳ないという思いと同時に、お腹の赤ちゃんが無事に育つのかといった不安を感じていました。そのようなとき、職場の皆さんが体調を気遣って温かく支えてくださったことを感謝しています。妊娠した職員がいたら今度は私が支える番だと思い、できることはサポートするから赤ちゃんと自分を大切に、という想いを伝えています。

市民の暮らしを支え守る視点を意識して

役職者になってからは、係全体をマネジメントするプレイングマネージャーの役割が求められ、係で何をしなければならないかということ意識しています。係員各々の長所や得意分野を踏まえ、業務量や進捗を確認し、業務を配分の上、取り組んでもらっています。また、心身ともに健やかでないと十分なパフォーマンスを発揮できないので、自分自身のプライベートも充実させながら日々の業務にあたる姿勢を示すことが大事だと考えています。私は育児休業を取得したことにより、こどもや家族と過ごせた貴重な時間に感謝し、こども達の未来・将来のために、どのような都市をめざすべきかと考えるようになりました。地方公務員は、市民との距離が近く、多くの業務や施策が生活に直結します。市民の安全・安心を守り、暮らしを支え、堺の未来を創るとてもやりがいのある仕事です。皆さんと一緒にお仕事できることを楽しみにしています。

土木

三井 孝則

平成21年4月採用

建築都市局
交通部
交通政策担当
主査

市民の生活に寄り添い、誰一人取り残さない社会の実現に向けて

現在所属する地域共生推進課では、誰一人取り残さない社会の実現に向けて、福祉分野と防災や建設等の他分野との連携や福祉関係機関の連携体制の強化に取り組んでいます。役割は幅広く多岐にわたりますが、そのどれもが市民の方々の生活に結びつく重要なものです。昇任してからは、組織で仕事をするという考えがより強くなりました。時代により生活に関するニーズは変化していくため、社会福祉職としても自身の支援に対する感覚に悩むこともあり、常に学び続ける姿勢が必要です。さらに、組織としても人材育成の観点を重視した人員配置等を進めています。保健福祉総合センター等の現場においては、日々、支援や制度の適用を巡って判断することが求められます。緊張感を保ちつつも、組織としてフォローする環境を構築することで、迅速かつ丁寧な対応が可能になるよう尽力しています。

社会福祉

鷲見 佳宏

平成18年4月採用

健康福祉局
生活福祉部
地域共生推進課
課長補佐

保健師

安岡 香織

平成10年4月採用

健康福祉局
健康部 健康推進課
課長

多角的な視点や多くの刺激で、自分自身の視野が広がる

管理職になってからは、より効果的に市民の方々の健康増進に寄与するため、事業と市政全体の施策との整合性に留意しています。また、限られた時間や費用、職員の中で、何に人や資源を投ずれば良いのかを一層意識するようになりました。健康推進課には事務職のほか保健師・管理栄養士・歯科衛生士等の保健専門職の職員が在籍しています。職員の育成では個性や強みを知り、その強みを発揮しやすい役割を担ってもらっています。私は2度の産前産後休暇・育児休業を取得し、こどもと一緒に地域の活動に参加する時間を持つことができました。仕事で捉える視点とは一味違い、一人の親、地域住民として、その立場でのニーズを体感でき、その後の仕事にも活かすことができている。昇任後は責任が増してプレッシャーもありますが、課長として新たに向かう場や出会う方々から多角的な視点、多くの刺激をいただき、自分自身の視野も広がられています。

消防吏員

岡本 友希

平成13年4月採用

消防局 予防部
総合防災センター
参事

歴史ある街とここに住む、訪れる人々の生命、身体、財産を守るために

私は堺市消防局の管理職として、住民の「消防に対する期待」を意識し、その期待に応えるためにどのように取り組むべきかを常に考えるよう心がけています。また、部下の話をしっかりと聞き、成長を促すような助言ができるよう努めています。消防吏員という職種は、指令管制業務を含む現場活動はもちろん、法律等を駆使して多くの人命を守る火災予防、地域防災、そしてそれらの職員を支える総務部門の仕事など、多岐にわたる専門職です。女性職員もそれぞれが先駆者として活躍しており、総合防災センターでは消防で培ったキャリアを活かし、満足度の高い体験コースを提供するため日々励んでいるOB職員もいます。消防吏員は、消防業務を通じて自分自身が成長し、それが住民の安全安心に直結する素晴らしい仕事です。歴史ある街と、ここに住む・訪れる人々の生命、身体、財産を守るため、私たちと挑戦し、一緒に働きましょう。

社会人採用による多様な人材の確保

建築 川久保 紀子

教育委員会事務局 学校管理部
学校施設課 平成27年4月採用

建物の安全や景観を守り、市民の方々に貢献したい

入庁前、建設会社の設計部に働いていた際に行政協議で多くの公務員の方と接する機会がありました。その中で、建築の分野でも公務員として計画段階から維持管理まで幅広く公共建築物に携わることができると思いました。様々な分野で建築に向き合う仕事ができると感じ堺市へ入庁し、前職の経験や知識を活かした学校施設の計画修繕に関する企画立案や維持修繕に取り組んでいます。工事完了後に児童・生徒が安全に使用している姿を見るとやりがいを感じます。

民間でのキャリア
平成10年～平成27年 建設会社

堺市でのキャリア
平成27年4月採用～

民間17年
堺市10年目

機械 佐野 友規

建築都市局 建築部 設備課
令和3年4月採用

建築設備の現場で即戦力として技術を活かす

堺市に入庁する前に建設現場で培った技術力を活かして、公共建築物の新築・増改築・改修などに計画段階から携わることができることにやりがいを感じています。計画から設計、発注、施工、完成、また管理運営・維持管理まで、深く長く関わることができるのは行政で働く魅力のひとつです。建築部は民間企業等での職務経験を積んで入庁した多くの職員が即戦力として活躍する働きやすい職場です。ぜひ堺市で一緒に働きましょう。

民間でのキャリア
平成24年～令和2年 設備建設業

堺市でのキャリア
令和3年4月採用～

民間9年
堺市4年目

過去5年間
における
職務経験者
合格者数

令和2年度

50人

令和3年度

74人

令和4年度

48人

令和5年度

80人

令和6年度

90人

※試験区分、採用予定者数は、年度により異なります。
※令和6年度1月試験(追加募集)分は除く。